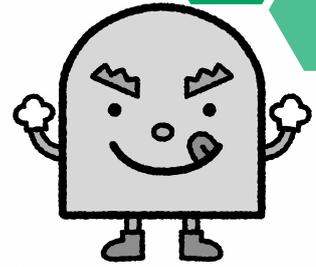
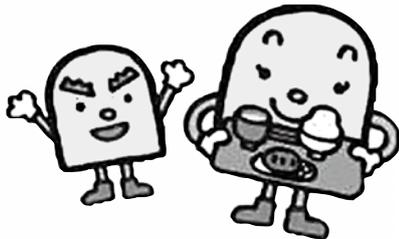




高浜市の食育活動は 10周年をむかえました



こども食育マスコットキャラクター
かわら食人 カワラッキー



子どもたちの
「たのしい!」「うれしい!」「おいしい!」
をみんなでそだてよう



平成18年度に高浜市こども食育推進協議会が発足し、こども食育ガイドラインがつくられました。今年で10年です。

この食育活動の原点には、食べることをとおして「たのしい!」「うれしい!」「おいしい!」を子どもたちに実感してほしいという願いと、子どもときから健全な食生活を大切にして、毎日を元気にすごしていける「素敵な大人」になつてほしいという想いが込められています。

健康維持、病気の予防のためには健全な食生活は欠かせません。生きる力の育成にも、強い心身は必要なものです。つまりは、子ども時代のよい食生活は、将来の高浜市をつくりあげるものといえるでしょう。

現在、この活動には、まちの飲食店をはじめとした事業者の皆さんも、積極的に参画され、専門的な食の知識を持つ協力者となっています。

6月19日(日)の「たかはま食育フェスタ」では、市内各所で「たのしい!」「うれしい!」「おいしい!」催しが行われます。楽しみながら「食」について意識を深める機会に皆さん参加してください。

特集

おしらせ

情報ファイル

催し・募集

10周年を祝して

高浜市の食育は「食べるの大好き」な元気なこどもを市民が一体となって育成することをめざしています。全国的にも食育キャラクターが珍しいときに誕生した「カワラッキー」、優れた食育活動を顕彰するカワラッキー賞、こども食育を支援するカワラッキーフレンズ、食育活動報告と評価のための食育発表会など、高浜の食育は認知から実践へと進展してきました。10周年を新たな出発として「食育のまち 大家族たかはま」を実現しましょう。



協議会発足時より多くの大学生とともに、高浜の食育を支え続けてくださっている。
高浜市こども食育推進協議会 会長
(愛知学院大学 教授) 酒井映子さん

